

愛汗大志



令和2年6月19日(金)
南城市立知念中学校
校長 垣花 英正



○知学タイムスタート！

6月8日(火)、本年度の「知学タイム」がスタートしました。「知学タイム」とは、基礎的・基本的事項の定着を図るために行う朝20分間の学習会です。この時間は校長、教頭も含め全教師が各教室に入り、生徒の学習を支援します。生徒も一生懸命組みます。知念中学校独特の取組で本校生徒の学力の向上に大いに貢献しています。



○読書旬間 6月15日(月)～26日(金)

本校では現在、「日々の読書活動を充実させ、読書の楽しさを知る」「慰霊の日に関する戦争・平和の本や絵本に触れる機会とする」をねらいに、読書旬間の取組を行っています。

旬間中は図書館で一日2冊本を借りることができ、期間中一人3冊以上の本を読むのが目標です。また、「戦争・平和」に関する本のコーナーの設置、沖縄戦資料やパネルの展示も行っています。

旬間中3冊読み終わるとパズルのピースがもらえ、クラス全員が3冊以上読むとパズルが完成するという「読書パズル」という特色ある取組も行っています。クラスのパズルが完成すると、クラス全員に手作りのしおりがプレゼントされるそうです。教職員も旬間中3冊以上に挑戦し、パズルの完成を目指します。



○公開授業

授業力向上の取組として、一人一回以上の公開授業を行っています。日頃実践している授業を他の教師に参観してもらい、多角的な視点から指摘、アドバイス、評価してもらい、今後の授業実践に活かすことがねらいです。

6月18日(木)の3校時に、安里善太先生が1

年2組で国語の授業を行いました。

漢字の部首に関する学習で、その時間は、3～4人で編成する6つのグループを作り、先生が指定する部首の漢字を3分間でできるだけたくさん書くという活動が行われました。イ(にんべん)では、15の漢字を書いたグループがありました。リ(りっとう)は難しかったようで、5つの漢字を書いたグループが最高でした。

思案の末、漢字を見つけると「オー、スゴイ！」などとグループ内で歓声上がることもありました。生徒全員が活発に活動する元気あふれる授業でした。



○部活動巡り

6月16日(火)より、今年度の教職員による部活動巡りがスタートしました。3年生最後の夏季大会を前に、教職員が各部活動に出向き交流することで、選手を激励することがねらいです。16日(火)は美術同好会と一緒に作品を作り、18日(木)はバドミントン部へ出向き、試合をしながら交流しました。交流後はキャプテンが夏季大会に向けての決意等を語ってくれました。夏季大会は、8月1日(土)～3日(月)に行われます。



○家庭学習(愛汗大志ノート)へのご協力を よろしくお願いします。

今年度も学力向上推進の一環として、家庭学習ノート(愛汗大志)の取組を行っています。

年間5冊以上を目標に家庭学習に取り組めます。保護者の皆様の励ましのコメントや日々のチェックをお願いします。中学生でも、保護者や先生にコメントをもらおうと嬉しいものです。そのことが更なるやる気に繋がっていきます。

